

事務事業名		木次健康温泉センター管理事業		所属部	産業観光部	所属課	産業施設課	
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	産業施設グループ	課長名	高橋 澄人	
	施策名	〈36〉観光の振興		担当者名	飯石 陽一	電話番号	0854-40-1093 (内線) 2422	
	目的対象	A)市外の人 B)市民	意図	A)市内で観光を楽しんでもらい、消費してもらう。B)観光情報を発信する。				
	基本事業	〈107〉受け入れ施設の充実		予算科目	0:1:3:5:0:1 0:5:2:0:1:1	大事業名	観光施設管理事業	
目的対象	観光客	意図	観光施設を利用できる。				中事業名	木次健康温泉センター管理事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
①市民 ②市外からの入込客	①②利用できる
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ( H16 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )	地域住民の健康、福祉の向上、地元製品の販売及び地域活性化を図るため設置した施設。 温泉、和室等の施設管理運営 <指定管理者制度導入施設> 指定管理者 雲南都市開発株式会社 指定管理期間: 令和3年4月1日～令和6年3月31日(3年間)
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
①指定管理者との基本協定及び年度協定締結 ②指定管理料支払い ③各月利用状況報告受理 ④モニタリング実施 ⑤施設用地借地料支払い	指定管理者である雲南都市開発(株)と連携をとり、大規模な施設や多数の機器の修繕等を行うことにより、安定した運営に努めている。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア 入湯者数	人	69,607	78,007	84,172	90,000
イ 入湯料	千円	27,995	31,633	34,308	36,500
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)		② コストの推移		単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
【指定管理料】20,313千円 【修繕費】902千円 【備品購入費】80千円 【手数料】354千円 【賃借料】162千円 【工事請負費】2,068千円 【合計】23,879千円 【財源】木次健康温泉センター管理運営基金繰入金	財源内訳	国庫支出金	千円					
		県支出金	千円					
		地方債	千円	8,600				
		その他	千円	1,340	971	600		
		一般財源	千円	21,003	20,475	23,279	21,203	
事業費計		千円		30,943	21,446	23,879	21,203	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	市内有数の大規模温浴施設として、市内外からの集客がある。自主事業により定期的なイベントも開催され、集客につなげている。
② 事業実施するうえでの課題	施設の老朽化が進行している。また、温泉設備機器も交換や追加により複雑化している。一括的な更新を要すると考えられる。月毎に薬草湯等を開催し、自主事業による経営努力をされているが、集客率向上のため、これまでにない新たな試みも必要。
③ 課題解決に向けた改革改善等	大規模な施設改修や機器更新を行う必要がある。